

**第 19 回アジア競技大会（2022／杭州）馬場馬術競技
代表人馬選考競技会 実施要項**

2023 年 3 月 2 日 更新

1. 会場 【日本会場】 三木ホースランドパーク
兵庫県三木市別所町高木
【ヨーロッパ会場】 LA SANDRY 厩舎（ベルギー）
Rue du bois Huguelin 5 5336 Courrière Belgium
2. 日程
【ヨーロッパ会場】 **2023 年 5 月 8 日～11 日** ※旧日程：6 月 1 日～4 日

日程	会場	内容
5 月 8 日 (月)	ヨーロッパ	入厩 AM10:00～PM4:00
5 月 9 日 (火)		インスペクション PM2:00～ 打合せ会・ドロー PM3:00～
5 月 10 日 (水)		競技 1 日目 FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009 AM10:00～
5 月 11 日 (木)		競技 2 日目 FEI インターメディエイト I 馬場馬術課目 2009 AM10:00～

【日本会場】 2023 年 5 月 18 日～21 日

日程	会場	内容
5 月 18 日 (木)	日本	入厩 AM10:00～PM4:00
5 月 19 日 (金)		インスペクション AM10:00～ 打合せ会・ドロー AM11:00～
5 月 20 日 (土)		競技 1 日目 FEI セントジョージ賞典馬場馬術課目 2009 AM10:00～
5 月 21 日 (日)		競技 2 日目 FEI インターメディエイト I 馬場馬術課目 2009 AM10:00～

3. 参加条件
2022 年 12 月 20 日までに参加意思表明の書類を提出した選手のうち、【第 19 回アジア競技大会（2022／中国 杭州）馬場馬術競技 代表人馬選考基準】（以下【代表人馬選考基準】という）に記載された参加条件を満たし、必要な競技実績を有する人馬が、本選考競技会に出場できる。
4. 選考の手順 ※【代表人馬選考基準】より抜粋
 - (1) 選考の対象は、2 回の演技における平均 67%以上を獲得した人馬の組み合わせとする。
 - (2) 2 回の演技における成績（平均）により人馬の序列を決める。同率の場合は FEI インターメディエイト I の成績を優先、さらに同率の場合は FEI インターメディエイト I における全審判員の総合観察点による。
 - (3) 4 人馬を代表とし、以下は序列にしたがい 1 人馬を補欠とする。
 - (4) 団体での派遣とならなかった場合、2 回の演技における成績（平均）で 70%以上を獲得している人馬を個人代表人馬とする。
 - (5) 代表および補欠に選考された選手が複数の馬匹で選考競技会に出場している場合、その選手は下位の馬との組み合わせでの 2 回の演技における成績（平均）が、代表に選考された最下位の人馬より上位であれば、その馬匹を当該選手の予備馬として認定することがある。

5. 競技会規程

日本馬術連盟競技会規程最新版を適用する。ただし、

- ・ 個体識別を行う為、FEI パスポートを持参すること
- ・ 日本会場へは、競技場使用ルールの観点から馬健康手帳も合わせて持参すること
- ・ JEF 規程に関わらず、入厩後のウォーミングアップ、トレーニングあるいは競技において、参加申込した人馬の組み合わせ以外で騎乗することはできず、違反した場合は失格となる。
- ・ 競技会場において補助道具の使用は禁止とし、違反した場合は失権となる。

6. エントリー

- (1) エントリー締切日 **2023年4月26日(水) 必着**
- (2) エントリー料 30,000 円/頭
- (3) エントリー料振込先 三菱 UFJ 銀行 本店 普通 1447629 (公社) 日本馬術連盟
- (4) エントリー送付先 <郵送> 〒104-0033 東京都中央区新川 2-6-16 馬事畜産会館 6F
公益社団法人 日本馬術連盟 AG 選考会担当 係
<FAX> 03-3297-5617 <E-mail> saga@equitation-japan.com
- (5) エントリーは、エントリー締切日までの参加申込書の受付およびエントリー料の納入をもって受け付ける。なお、エントリーの様式は JEF ウェブサイトからダウンロードのこと。

7. 打合せ会・ドロー

- (1) 選手は打合せ会に出席のこと。
- (2) 打合せ会での確認事項を優先する。
- (3) 出場順序は、2 日間の両競技ともにドローにて決定する。複数頭で出場する選手については、出場間隔を考慮する。

8. 馬の輸送・入厩

- (1) 選考競技会のための馬の輸送および選手の移動は、各自の経費負担および責任において実施すること。
- (2) ヨーロッパ会場の選考競技会に参加する馬は、欧州における馬の防疫条件を満たす予防接種や健康検査を行っていること。また、日本会場の選考競技会に参加する馬は、「日本馬術連盟 検査・予防接種実施要領」に記載の要領を満たしていること。
- (3) 馬糧は各自が持参し、退厩の際は全て持ち帰ること。
- (4) 敷料は日本馬術連盟が調達し、費用を負担する。
- (5) 競技会場に到着した時点から、選手以外の者が馬の調教を行うことはできない。ただし、装鞍した馬にグルームが騎乗して安全な長手綱で常歩を行うことはでき、また選手のトレーナーもしくはその代理による調馬索や地上からの助言は許可される。

9. 宿泊

- (1) 選手および選手関係者の宿泊は各自手配すること。
- (2) 厩舎地区は禁煙とし、会場内とその周辺でのテント設営、自炊、火気の使用は認めない。

10. 馬のドーピング検査

選考競技会期間中に出場馬を対象としてドーピング検査を実施する。

11. その他 ※【代表人馬選考基準】より抜粋

- (1) 参加意思表明を提出した選手および馬匹が、強化活動を中断あるいは停止することとなった場合、すみやかに馬場馬術本部に報告すること。
- (2) 代表人馬に選考されても、監督が選手あるいは馬匹の健康状態に不安があると判断した場合、補欠選手/馬との入れ替えを行う。

- (3) 「JEF ナショナルチームの行動方針」、「JEF 倫理規程」および JOC の諸規程に反する行為があった場合は、選考の対象から外しチームメンバーの認定を取り消す。
- (4) 補欠人馬の有効期限はそれぞれ最終エントリーあるいは輸出入検疫に入るいずれかの早い期日までとする。
- (5) 欠員が発生した場合は、JOC および大会組織委員会が許す範囲で別途協議する。
- (6) 代表選手選考会参加のための馬の輸送および選手の移動は、各自の経費負担および責任において実施すること。
- (7) 新型コロナウイルス感染拡大等、不測の事態が生じた場合は、本選考基準の見直しを含めて監督が検討し、必要に応じてオリンピック対策会議の審議を経て、理事会の承認をもって改定を行う。

* 今後、アジア競技大会組織委員会から発表される実施要項の内容によっては、代表人馬選考基準を変更する場合がある。